

## 令和7年度 第3回学校運営協議会記録

1. 日 時 令和8年2月19日(木) 14:30~16:00
2. 場 所 本校会議室
3. 出 席 者 学校協議会委員(出席6名)  
・牧野 浩二 ・戸堂 耕造 ・細越 浩嗣  
・中谷 正彦 ・澤田 勲男 ・寺村 幸代
4. 議 題 ①審議事項  
(1) 令和7年度学校評価について  
(2) 令和8年度学校経営計画について  
②報告・協議  
(1) 生徒在籍状況と令和8年度行事予定について  
(2) 進路状況について  
(3) 生徒状況について  
(4) 学校行事・部活動・生徒会活動について  
(5) PTA活動について  
(6) 広報活動について  
(7) 国際交流および探求について  
(8) 地域連携活動について  
(9) 後期授業アンケート結果について  
(10) 学校教育自己診断結果について  
(11) その他
5. 議 決 事 項 上記の審議事項①は議員の承認により、可決されました。
6. 協 議 概 要 以下、協議において出席委員から出された主な意見等です。

※学校教育自己診断結果を見て

〈いじめの対応について〉

・いじめに関する教員の対応について、生徒の評価と保護者からの評価のズレを感じる。

人間関係の些細なもつれをいじめと捉えるのが原因か。誤解されないように動くことが必要である。

- ・近年 SNS による目に見えないいじめが増加している傾向にあるのではないか。
- ・SNS 使用に関して、生徒への呼びかけや注意喚起を適宜実施していくことが必要である。

#### <朝読について>

- ・保護者と生徒の評価のズレがある。生徒からは高評価なのに朝読の充実度が保護者に伝わっていない。「高校生オススメの図書」を POP で紹介するなど保護者に伝える工夫を行うことで、保護者から教員への信頼度を上げていくことがより必要ではないか。

#### <令和 10 年度入試について>

- ・高石高校の特色枠をより明確にする必要があるのではないか。特色枠の上限 50% を使い切っていない高校がほとんどである。近隣の他校であれば、野球・バスケに特化した生徒を 20% 特色枠として採用している学校もある。高石高校が学力特化にするのであればそれでも良いと思うが、実際どうだろうか。人事異動では、教科が優先されるなどクラブ特化は難しいかもしれないが、引き続き検討を重ねて欲しい。

#### <進路指導について>

- ・最近の進路状況として、看護医療系への進学希望が増えている。理系・文系・専門・就職と多岐にわたる選択肢を与え、生徒それぞれに合った様々な進路を提示していくことが必要である。

#### <ICT 活用について>

- ・ここ数年の結果で、ICT 教育による効果は薄いという意見もある。高石高校はこの結果の上で ICT 教育に頼らない方針で進めるべきである。
- ・今の生徒は、何かあればすぐに携帯に頼ってしまい、時間が奪われてしまう。生徒たちが携帯に時間を奪われないようにさせる工夫が必要である。

#### <その他>

- ・国際交流委員会のフィリピン・セブ島への春季海外スタディーツアーについて質問

①支援金はどの学校が対象なのですか。

- ・大阪府内の全高校が対象となっている。

②参加者の選考基準はどのように決めましたか。

- ・英語教諭と ALT による英語での面接と作文による選考により決定した。